



Hello峰山



市HP内掲載記事へ

峰山町の人口

単位:人

	R2.9末	前月比	R2.8末
0歳～14歳	1,468	-6	1,474
15歳～64歳	6,703	3	6,700
65歳～	3,915	0	3,915
合計	12,086	-3	12,089

金刀比羅神社で白黒写真展示 AIでカラー化も

峰山の「歴史」感じてほしい

金刀比羅神社齋館内で、明治から昭和の時代に旧町内各地で撮影された写真が展示されています。白黒の趣ある写真が中心ですが、AIを駆使してカラー化されたものもあり、峰山の歴史をより一層身近に感じることができそうです。

御鎮座100年祭（明治44年）の写真からは、太刀振りや屋台、本通りが大勢の人で賑わう様子が伺えます。北丹後地震（昭和2年）でそのほとんどが失われてしまった吹貫（ふきぬき）という山車屋台は、他の屋台と合わせて31基存在しました。「狭い地域にこれほどの数が揃っていたのは珍しい。町民



大勢の人で溢れるかつての本通り



カラー化した吉原の太刀振り



旧泉町の「吹貫」

お声かけください。写真はご覧になる際は社務所にお声かけください。山の魅力を発信する起点になれば」と話しておられました。

月の輪田で古代米収穫

実りの秋来たる

峰山町二箇にある月の輪田は、豊受大神が初めて稲作を行った場所とされており、伊勢神宮の社伝には、この地の豊受大神が伊勢神宮に迎えられたという記述があるそうです。

月の輪田保存会は、この歴史を後世に残し、地域活性につなげるために、月の輪田で古代米づくりを行っており、今年も4種類の古代米が収穫されました。また、今年度は子どもたちに

地域の文化に触れ、実際に味わい親しみを持ってもらいたいという峰山中学校の依頼を受け、古代米を学校給食に使用する予定をされています。



市長も参加し10人ほどで稲刈り

地域×青年会議所

災害用自販機設置

（一社）京丹後青年会議所による防災事業の一環として、荒山の朝日酒店に、災害用自動販売機が設置されました。

この取組は、災害用自販機の設置を全国的に推進している（公社）日本青年会議所からの働きかけや、そのスポンサー企業であるアサヒ飲料（株）の協力で実現しました。

設置された自動販売機は、非常時に手動発電に切り替わり、ハンドルを回すと飲料を取り出すことができます。

京丹後市青年会議所は、引き続き災害用自動販売機の設置推進を行っていく予定です。



写真中央が今回設置された自動販売機